

三水会会報

北里大学海洋生命科学部
同窓会会報 第 92 号

令和8年9月発行
(2026年)

編集者 磯山 直彦

発行 三水会(北里大学
海洋生命科学部同窓会)

事務局 〒246-0031 神奈川県
横浜市瀬谷区瀬谷5-22-1

TEL フリーダイヤル
0120-873-135

目次	P.1	北海道地区親睦会	P.5
2026年度三水会定期総会報告	P.2	〃 / ご案内	P.6
〃	P.3	卒後の集いのご案内/公開講演会のご案内	P.7
就活ヒント/緒方先生を囲む会	P.4	お知らせ/訃報	P.8



新図書館



総合体育館



旧図書館



学生ホール

「2026年度 三水会定期総会報告」

2026年度三水会定期総会が、5月23日（土）午後3時より、北里大学白金キャンパス薬学部2号館2階2201講義室において開催されました。

総会は、代議員総数47名に対し、出席44名（本人出席35名、委任状提出9名）、欠席3名で成立いたしました。

冒頭、議長団の選出が行われ、議長には水産増殖学科18期の小野要氏が選出されました。続いて、議事録署名人には水産食品学科6期の堀内岳郎氏並びに岡村博登氏が選出されました。

その後、議事に入り、執行部より第1号議案として2025年度事業報告および収支決算報告が行われ、続いて第2号議案として監査報告が行われました。いずれも原案どおり承認されました。

引き続き、第3号議案として2026年度事業計画案および予算案の説明が行われ、こちらも原案どおり承認されました。

総会終了後、同講義室において、海洋生命科学部の天野勝文学部長より、学部近況等についてご紹介いただきました。

その後、薬学部2号館1階学生

食堂にて懇親会を開催し、参加者一同、久々に互いの交友を深める
また、本総会開催後には、総会参加者による北里柴三郎記念博物館の見学ツアーも実施することができました。ご協力を賜りました北里柴三郎記念博物館関係各位に、心より感謝申し上げます。

『2025年度事業報告』

1. 会報の発行

同窓生の動向、海洋生命科学部の現状及び各種情報を含む会報を2025年9月と2026年3月の2回発行した。

2. 三水会ホームページの運営管理
会員に対し本会の各種情報を提供した。

3. 会員の現状把握
全学同窓会と連携し、会員情報の正確性の向上に努めた。

4. 親睦会の開催
北海道地区会員を主な対象とした親睦会を2026年2月21日に札幌にて開催した。

5. 同期会等の助成
研究室同窓会や同期会等、卒業生の集会費用の一部については、申請のあった2団体に対して集会費用の一部を助成した。

6. 懇談会の開催
本年度の大学との懇談会の開催は見送った。

は見送った。

財 産 目 録

2025年3月31日現在

*一般会計（円）

預金等			
みずほ銀行	三ツ境支店	普 1159267	5,341,984
山梨中央銀行	小沼支店	普 214393	345,660
みずほインバスターズ証券	新宿支店	MMF	613,255
現 金			22,608
合 計			6,323,507

*特別会計（円）

(1) 事業積立金

みずほインバスターズ証券	新宿支店	MMF	1,000,000
--------------	------	-----	-----------

(2) 大学助成金

ゆうちょ銀行	〇八八 088	普 15963761	151,590
--------	---------	------------	---------

※一般会計「準会員活動助成」の対象とならない北里大学や準会員以外の団体等に対する助成を 目的とする積立金

監 査 報 告 書

三水会規約第18条に基づき、2025年度（自・2025年4月1日
至・2026年3月31日）提出された収支決算書の各事項について監査を行った結果、その内容は適当なものと認めます。

2026年4月17日
監事 西尾 徹

2026年4月23日
監事 材津 裕

2025年度収支決算書

2026年3月31日現在

支出の部			収入の部		
科 目	予算額	決算額	科 目	予算額	決算額
1. 事業費	4,550,000	3,463,155	1. 部会助成金	3,948,000	3,948,000
(1) 会報の発行費	2,800,000	2,815,720	2. 会報郵送料補助	1,460,000	1,460,000
(2) 三水会HPの運営費	200,000	167,668	3. 前年度繰越金	6,117,797	6,117,797
(3) 会員現況把握費	150,000	70,000	4. 預金利息	203	14,008
(4) 親睦会開催費	400,000	200,000	5. 雑収入	10,000	0
(5) 同期会等助成費	200,000	80,000			
(6) 懇談会費	100,000	0			
(7) 準会員活動助成金	200,000	20,000			
(8) 就活ヒント開催費	250,000	0			
(9) 漁船海難遺児育英会寄付金	50,000	50,000			
(10) 卒後30年集い等検討会費	200,000	59,767			
2. 運営・管理費	2,500,000	1,753,143			
(1) 印刷・通信費	450,000	307,042			
(2) 会議費	700,000	426,303			
(3) 総会費	300,000	244,700			
(4) 事務局費	900,000	775,098			
(5) 慶弔費	150,000	0			
3. 予備費	4,486,000	0			
4. 次年度繰越金	0	6,323,507			
合 計	11,536,000	11,539,805	合 計	11,536,000	11,539,805

2026年度予算

支出の部		収入の部	
科 目	予算額	科 目	予算額
1. 事業費	6,770,000	1. 部会助成金	3,914,000
(1) 会報発行費	2,850,000	2. 会報郵送料補助	1,492,000
(2) 三水会HP運営費	600,000	3. 前年度繰越金	6,323,507
(3) 会員現況把握費	150,000	4. 預金利息	10,000
(4) 親睦会開催費	400,000	5. 講演会開催費	1,170,000
(5) 同期会等助成費	200,000	6. 雑収入	300,093
(6) 懇談会費	100,000		
(7) 準会員活動助成金	200,000		
(8) 就活ヒント開催費	250,000		
(9) 漁船海難遺児育英会寄付金	50,000		
(10) 卒後30年の集い開催費	800,000		
(11) 講演会開催費	1,170,000		
2. 運営・管理費	2,500,000		
(1) 印刷・通信費	450,000		
(2) 会議費	700,000		
(3) 総会費	300,000		
(4) 事務局費	900,000		
(5) 慶弔費	150,000		
3. 予備費	3,939,600		
合 計	13,209,600	合 計	13,209,600

7. 準会員活動の助成
準会員活動助成より、個人（1名）の活動費用の一部を助成した。

8. 就活ヒントの開催
防災訓練と重なったため、本年度は開催を見送った。

9. 漁船海難遺児育英会への寄付
漁船海難等により親を亡くした子弟に、学費の援助を行っている漁船海難遺児育英会に対し、寄付を行った。

10. 卒後30年の集い等検討委員会の開催
「卒後30年の集い」検討委員会を開催した。

『2026年度事業計画』

1. 会報の発行
同窓生の動向、海洋生命科学部の現状及び各種情報を含む会報を2026年9月と2027年3月の2回発行する。

2. 三水会ホームページの运营管理
会員に対し本会の各種情報を提供する。

3. 会員の現状把握
全学同窓会と連携し、会員情報の正確性の向上に努める。

4. 親睦会の開催
各地区の会員を対象とした親睦

会を開催する。

5. 同期会等の助成
研究室同窓会やクラブOB会等、卒業生の集会費用の一部を助成する。

6. 懇談会の開催
大学職員、在学生及び卒業生等との懇談会を開催し意見交換を行う。

7. 準会員活動の助成
準会員（個人もしくは団体）活動経費の一部を助成する。

8. 就活ヒントの開催
各分野の卒業生を講師に迎え、海洋生命科学部在学生を対象に就職ガイダンスを行う。

9. 漁船海難遺児育英会への寄付
漁船海難等により親を亡くした子弟に、学費の援助を行っている漁船海難遺児育英会に対し、寄付を行う。

10. 水産学部「卒後30年の集い」の開催
水産学部12期生から16期生を対象とする「卒後30年の集い」を開催する。

11. 講演会の開催
北里大学同窓会主催の講演会を、今年度は三水会の担当で開催する。



総会集合写真



総会後の懇親会写真

「就活ヒント」に参加して

FA12期 鈴木 吉典

水産学部増殖学科卒業12期生の鈴木吉典と申します。

今回、三水会副会長であり同期の越川君から話を頂き、「就活ヒント」に参加を致しました。

職場では所長を務めさせて頂き、職務で小学生から一般の方々への見学対応をし、職場の紹介、案内を行って参りました。今回は、母校の現役生の皆さんに対してということで気合を込めて以下のようにお話させて頂きました。

私の勤務先は、静岡県漁業協同組合連合会・静岡県温水利用研究センターといい、静岡県から委託を受け、魚貝類（マダイ、ヒラメ、アワビ、クエ、トラフグ、クルマエビ、ノコギリガザミ）の種苗生産をし、主に県内に放流を行っております。名称に温水利用とありますが、中部電力（株）浜岡原子力発電所の温排水（2次冷却水・水温が通年、自然海水プラス7度）を水産業に有効利用ということで弊所は発足し、今年で54年目となります。現在は東日本震災以降、発電所は停止しているので冬期のみボイラー加温で生産を行っています。

種苗生産は、脆弱な仔魚期を大型水槽で大量飼育・管理をするため、放流サイズまで成長する間は、気が抜けません。特に疾病ではウイルス症が手強く、一晩で全滅もありました。ウイルス症の中で神経壊死症ウイルス（NNV）は、比較的新しく同定されたウイルスで、同定されるまで散々な結果を経験しました。同定後、対策として防疫（受精卵消毒、手指、長靴と器具機材の消毒、入場制限等）は基本的に実施し、ある程度効果がありますが完全に防除が出来ていないのも事実です。よって、弊社だけでは対処出来ない疾病、飼育法等の事案は、水産研究・教育機構、全国及び近隣県の各生産機関と協力のもと情報交換等しつつ対応しています。



今後、温暖化による環境の変化と生息魚種の変異を受け、それに伴う従来の種苗生産法の改良、また放流魚種、尾数の検討も考えられ課題は多くなりそうです。

そのような中でも無事放流が出来、生産を終えた時、また漁業者から放流のお陰で魚が増えたとの声は達成感に満ち、苦勞が報われると思います。

学生の皆さん、安定生産を基本に栽培漁業、つくり育てる漁業の一角の種苗生産・研究、放流事業を私たちと一緒にやっていきましょう。

当日熱心に聞いてくれた各グループの方、後から積極的に説明を聞きに来てくれた方たちをはじめ興味がある方、気になる方も見学、インターシップも対応していますので是非お声をお掛け下さい。また卒業された方々で興味のある方の見学等もお待ちしております。

最後に「就活ヒント」の開催を担当された三水会の役員、学生課の皆様のご尽力に深謝致します。

緒方先生を囲む会

FF7期 美野 朋隆

4月12日（日）町田で緒方先生を囲む会を生化研究室7期生中心に開催しました。今年1月に大阪のメンバー4人との新年会で緒方先生を呼んで東京で飲もうかという話になり企画を進めることに。手分けして連絡できるメンバーに案内しました。残念ながら仕事、法事、地域祭り運営などで参加できないメンバーもいましたが、大阪はじめ東京、神奈川、岐阜、福岡から11名の参加がありました。18年ぶり、久々の再会で昔話が弾み一次会会場を1時間延長し、二次会まで楽しく盛り上がった会になりました。今回参加できなかったメンバーもいたので機会あればまたどこかで集まりたいと思います。参加者の簡単な感想を紹介します。

「久々の緒方先生夫妻そして長い間会っていない研究室メンバーとの再会でしたが皆さん変わらなう若々しく私一人だけ歳を食ったように感じました。話始めると当時に戻り懐かしかったです。」

「久しぶりに皆の顔を見られて楽しい時間でした。またの機会を

しみにしています。」

「昨日はありがとうございました。楽しい時間でした。また元気で会いましょう。」

「卒業して44年、集まったメンバー、歳取ったなあです。福岡、大阪、岐阜からも集まり嬉しかったです。兎玉先生は鬼籍に入りましたが、緒方先生は夫婦で参

加、お元気で何よりでした。」

「お互い姿形は多少変わってしまいましたが学生時代に戻ったようで楽しいひと時でした。最後まで付き合えなかったのが心残りでした。」

「また、会えるなんて気持ちはタイムスリップしてみたみたいで不思議な楽しいひと時でした。44年間



各々の人生を歩んで良いこと悪いこと色んなことがあったと思いますが、また、会えたことがとても嬉しいのです。また、会える日を楽しみにしています。」

「昨日はほぼ完全に昔に戻りました。そして久々にちゃんと飲み、おかげで二日酔いというのを思い出しました。またの機会がありましたら、よろしくお願いします。」

「今回幸いにお誘いを受け生化学研究室1年後輩の私も参加させていただきました。」

面影の濃い方、薄めの（進化した）方…等 開宴当初は「困った！あまり覚えてないな」という困惑も、アツと言う間に、越喜来ネタの数々と四十数年前のアノ声と目の前のこの顔が一致するや空白の期間はどこへやら。緒方先生、奥様の京子さん、キャラの濃い7期の先輩方との一瞬に過ぎた楽しい6時間でした。ありがとうございました。」

「欠席で残念でした。写真を見て皆さんの名前がわかったのがとても嬉しかったです。少し若返ったような気持ちです。」

三水会北海道地区親睦会に参加して

FA 24期 西内 伸行

本年、2月21日（土）TKPガーデンシティ札幌駅前にて開催された北海道地区親睦会に参加させて頂きました。

当日は16名の北海道を拠点として活動している諸先輩方と親睦を深めて参りました。

親睦会の冒頭、北里研究所 高橋明義副理事長より大学の近況、相模原での研究の様子、キャンパスでの北里祭の様子など興味深い話をプロジェクターを使いわかりやすく説明をいただきました。

キャンパス内にスターバックスがあることを聞き、私がいた約30年前の三陸では考えられないと驚



きました。

私は初参加でしたが、先輩方がいろいろサポートして下さい、ビッグ大会ではビギナーズラックで日本ハムファイターズの伊藤大海のサインをゲット、会が終わる頃には、ススキノのお店で終電まで楽しい話に花を咲かせました。

さて、私の近況ですが、31年前に北海道芽室町から上京し水産学部（魚類生理学 奥村先生）を卒業後、三菱商事の子会社である東洋冷蔵株式会社に入社、妻と息子と娘の4人暮らしで、今も元気に勤務しております。三菱商事が世界から集めてくる水産物は多岐に渡りますが、マグロ、鮭、えびなどを日本国内に流通させるのがわが社の役割です。マグロ類の扱いでは国内1位のシェアを誇ります。私は国内の支店での販売を担当しており、東京、仙台、大阪、静岡、名古屋を経てようやく去年の8月から北海道に戻ってきました。

30年弱の間にわが社の扱う魚種は変化し、天然資源であるマグロ主体から養殖魚である鮭、えびの扱いが増えていきます。漁模様に左右される天然魚はビジネス的には、安定性に欠けていることが要因です。

北海道を代表する秋サケについても、昨今大不漁が続く、昨年は



1. 5万トン前後であり、10年前の20%にまでなっていました。わが社的にはチャンスですが、海の中では大きな変化が起きていることに間違いありません。魚食文化が永遠に続くように祈るばかりです。

そして、北海道地区の親睦会も永遠に続くように、私のような北海道出身の同窓生の方々の参加を期待しています！

ご 案 内

現在募集中の募金 (2026年7月1日現在)

- いのちの未来基金
- 実学で、未来をひらく ―学校法人北里研究所 法人統合20周年記念募金―
- 北里研究所 未来につなぐ「教習と実践」募金
- 感染症に立ち向かう大村智記念研究所募金
- クラウドファンディング「ゾウとクジラにおける癒しにしたい仕組みの解明」

その他、リサイクル募金や義援金などをご提供いただけます。
詳細は右のQRコードよりご確認ください。

税制上の優遇措置

学校法人北里研究所は、特定公益増進法人および税額控除対象法人として認定されています。そのため、個人の方が本法人へご寄付された場合、確定申告を行うことで税制上の優遇措置を受けることができます。

① 課税所得600万円未満の方（東京都港区在住）が、北里研究所に10万円寄付される場合

寄付しなかった場合	課税所得
50万円	772,500円

寄付した場合は、確定申告によって控除されます。

寄付金額	控除額	課税所得
100,000円	19,000円	49,000円

② 課税所得1500万円未満の方（東京都港区在住）が、北里研究所に50万円寄付される場合

寄付しなかった場合	課税所得
1,450万円	3,414,000円

寄付した場合は、確定申告によって控除されます。

寄付金額	控除額	課税所得
500,000円	119,000円	249,000円

学校法人北里研究所 広報室
〒108-8641 東京都港区日比谷2丁目1番1号 TEL: 03-5797-6474

北里柴三郎 NHK大河ドラマ実現プロジェクト

北里柴三郎の大河ドラマが見たいっ！

北里柴三郎博士のふるさとである熊本県小国町発のこのプロジェクト。私たち学校法人北里研究所もこのプロジェクトを応援しています。

結核一貫！ 医学の発展と医療・衛生の向上を実現するためなら
付戻無用！ ケンカ上等！ 彼もっこそ **北里柴三郎**と
共に夢を語り、共にふたり、情熱いながらも
近代日本医療の向上に 生涯をかけて積み重ねる
熱き男たちの大河ドラマを再現したい！

北里柴三郎 NHK大河ドラマ実現プロジェクト
ドラマの実現に向け、WEB署名活動を行っています

北里柴三郎博士のふるさとである熊本県小国町発のこのプロジェクトです。学校法人北里研究所も、このプロジェクトを応援し、署名活動を行っています。本プロジェクトの成功は、北里柴三郎博士の偉業を後世に伝えることにつながります。

学校法人北里研究所 広報室
〒108-8641 東京都港区日比谷2丁目1番1号 TEL: 03-5797-6474

「卒後の集い」のご案内

海洋生命科学部同窓会（三水会）では、10月24日の北里大学同窓会公開講演会後に卒業12期～16期の方を対象に親睦会を開催いたします。対象になられている方にはハガキをお送りしていますが、住所変更等でハガキが届いていない方もいらっしゃると思います。対象の方で案内ハガキが届いておらず、参加ご希望の方は三水会迄連絡をお願いいたします。

開催日時：2026年10月24日（土）

北里大学同窓会公開講演会：13：30～14：30

卒後の集い親睦会：15：00～17：00

場所：

北里大学相模原キャンパス

MB号館2階講義室

LB号館2階学生食堂(予定)

会 費：

北里大学同窓会公開講演会：無料

卒後の集い親睦会：2000円/人

申し込み締め切り（卒後の集い懇親会）：10月15日（木）

*北里大学同窓会公開講演会は申込みの必要はありません（自由参加です）

第64回北里大学同窓会 公開講演会のご案内

北里大学同窓会では、10月24日13：30～元WBAミドル級王者でロンドン五輪ボクシングミドル級金メダリストの「村田諒太氏」をお招きし、公開講演会を開催いたします。相模原キャンパスでの開催ですので、懐かしいキャンパスにぜひ足を運んでください。



■ 三水会第17期代議員候補の推薦について

2027年度は三水会第17期代議員改選期にあたります。

本会活動を円滑に運営するために代議員の協力は欠かせません、自薦、他薦は問いません、下記の要綱にてお申し込みくださいますよう、お願い申し上げます。代議員任期は2027年5月15日から2030年5月の定期総会までの3年間となります。

記

1. 下記をご記入の上、FAXもしくはメールにて三水会事務局までお送り下さい。

- ①代議員候補者氏名 ②卒業年度もしくは卒業期 ③勤務先名称
④連絡先住所 ⑤電話番号（携帯） ⑥メールアドレス

※代議員の主な活動

- ・毎年5月白金キャンパスで開催（第3土曜日15時開催予定）の三水会定期総会出席（委任状も可、交通費支給）
- ・その他

2. 推薦受付期限は2027年3月末日です。

3. 不明な点は下記三水会事務局まで、ご遠慮なくお問い合わせください。

三水会事務局 電話：FAX 0120-873-135

E-mail：information@kitasato-sansuikai.jp

【訃報】

丸山秀子様 2026年6月10日逝去 享年66歳

丸山秀子さんは、海洋生命科学部事務室学生課での勤務を経て、2020年3月に定年退職をした後、2023年4月から三水会事務局において会員名簿の管理を行っていただきました。

謹んでご冥福お祈りいたします。



編集後記

昨年の途中から、三水会の事務局を担当させていただくことになりました。

日々の理事の皆様との連絡や会計処理、理事会・総会の準備、そしてこの会報の編集など、事務局の仕事は多岐にわたります。加えて、私自身の職場環境も大きく変わった時期と重なり、仕事と両立しながら取り組んだこの一年は、慌ただしくも大変貴重な経験となりました。

実際に事務局を担当してみて、これまで三水会を支えてこられた諸先輩方のご苦勞を、あらためて実感しております。

また、仕事柄、世の中で起る政治・経済の動きや自然災害など、さまざまな出来事の影響を直接受けることも多く、時にはそちらの対応に追われ、三水会の業務が思うように進まないこともございました。

まだまだ不慣れなことも多く、至らぬ点も多々あるかと存じますが、皆様のお力添えをいただきながら、少しでも三水会のお役に立てるよう努めてまいります。

今後とも、何卒よろしくお願い申し上げます。